

その他の関係様式

行政視察結果報告書

行政視察結果報告書

令和4年6月24日

高島市議会議長
廣本 昌久 様

会派名 真志会
会派代表者名 澤本 長俊
(高島市議会議員)

行政視察の結果について (報告)

行政視察の結果について下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和4年5月24日～25日
- 2 視 察 先 兵庫県淡路市、神戸市
- 3 視察目的 企業による地方創生の取り組みと震災後の防災への取り組みについて調査研究するため。

4 調査内容

① 民間企業による地方創生の取り組みについて

株式会社パソナグループ様は地方創生ソリューションとして淡路島において様々な事業を行っておられる。今回はその事業の活動拠点のいくつかを一ノ瀬大貴様（株式会社パソナグループ 事業開発部 電話番号 050-3684-4245）のご案内で視察し、ヒアリングを行った。

・農家レストラン陽・燦燦 タネノチカラ

レストランでは地元淡路島の食材が用いられている。雇用の創出にも貢献されている。レストランを訪れる客層の8割は近畿圏の方だということだった。隣接しているタネノチカラでは、無農薬・無肥料の農業が行われていた。持続可能な社会の実現を目指しており、視察の当日も学生の方が研修に来られていて、自然農とそうではない農法の違いが目で見えてわかる畑や、農や自然について学ばれていた。様々な学校の研修を受け入れられているとのことであった。

・禅坊 靖寧

体験者、スタッフ以外は立ち入ることができないため、外観のみの視察を行った。日常から離れ、静寂な自然の中に身を置くことで、安らぎを感じられる場所となっている。食にもこだわり、心も体も癒されるプログラムが用意されていた。

・のじまスコーラ

閉校した小学校をリノベーションし、マルシェやレストランが行われていた。マルシェでは、パソナ農援隊で作られた無農薬野菜や地元食材が販売されていた。レストランの方は、内装等かなりのこだわりで、世界の料理人1000人に選出されたシェフプロデュースの本格イタリアンであった。また、地元の方が集えるフロアも設けられており、作品展示が行われていた。

・青海波 古酒の舎他

日本全国から厳選された熟成古酒の試飲・販売が行われていた。近年海外にも人気があるとのことであった。また隣接してレストランや劇場も設けられてあり、文化や芸術に触れられる場となっていた。

農家レストランや農業に関連した研修受け入れなどは、高島市でも環境が適しており、主体者が現れば実現可能だと考えられる。また、禅坊靖寧においては、自然豊かであることを生かして、来訪者を増やす新たな手法だと感じられた。閉校した小学校を利用した施設や、文化施設等、今回視察に訪れたすべての施設が関係人口の増加に効果があると考えられる。民間企業の豊かな発想力、アイデアに圧倒された。高島市においても、民間企業と行政が手を取り合って行うことで新たな可能性につながるのではないかと思っ

た。

② 震災が起きた後の防災の取り組みについて

1995年に起こった阪神・淡路大震災の後に、防災の目的で作られた施設を視察し、どのような啓発がされているのかを調査した。

・野島断層北淡震災記念公園

野島断層保存館では、震災時に現れた淡路市の活断層である野島断層の地面のズレを屋内保存にてそのまま残されている。道路や生垣のズレや地割れなどを実際に目にできる形になっており、そのようなズレが起こる過程の模型もあり、地震のメカニズムを学ぶことができ、改めて地震の恐怖を感じた。また、当時の地震の揺れを体験することもでき、実際に自分の身を守る動きができるのか考えさせられた。震災後に生まれた年代の学生の方が訪れており、震災について語り継がれ、学ぶことを引き継いでいく大切さについて身もって感じた。

・人と防災未来センター

阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承して、防災・減災を実現させるために情報発信されている。2021年にリニューアルオープンしたブースもあり、自然現象のメカニズムや避難行動につながるためのトレーニングを学べるようになっていた。当時の状況や、逃げることの大切さについて、いくつか映像を観られるブースがあり、現場の方々の気持ちを思うと胸が締め付けられそうになった。要援護者の援助や避難支援について地域コミュニティで支援にあたることなど、現在に至るまでの経験を踏まえた情報の整理がなされると共に、情報共有ができるようになっているブースもあった。

どちらの施設も多くの学生の方が訪れていて、阪神・淡路大震災から27年が経過し、この震災を知らない世代の方にもしっかりと伝えていくことは大変重要であると感じた。他の震災についても触れられており、被害とともに恐怖や震災後の復興までの道のりがどれだけ大変なのかも改めて学ぶことができた。被害を少しでも小さくするためには、一人一人の意識と地域のつながりが大切であることを再確認できた。今後の高島市における防災にも今回の調査内容を生かしていきたい。

R4 真志会 視察内容

令和4年5月24日(火)～25日(水) 兵庫県淡路市・神戸市

【行程】

5月24日

マキノ駅 →	安曇川駅 →	神戸駅	(中央口北川)
→	ココロリカ-新開地駅店	→	農家レストラン陽・燦燦 (昼食)

(PASONA様のご案内)

タネノチカラ →	禪坊靖寧	→	のじまスコーラ
→	青海波 古酒の舎 他	→	ホテル

5月25日

ホテル →	北淡震災記念公園	→	昼食
人と防災未来センター →	ココロリカ-新開地駅店	→	神戸駅
→	安曇川駅 →	マキノ駅	

令和4年5月24日～25日 真志会視察研修

(円)

適 用		支出額
交通費	新旭 ⇒ 神戸 (往)	2,310
交通費	神戸 ⇒ 安曇川 (復)	2,310
交通費	マキノ ⇄ 神戸 (往復)	5,280
交通費	レンタカー	11,105
宿泊費	ホテル (6,050円×2人)	12,100
入場料	野島断層 (730円×2人)	1,460
入場料	人と防災未来 (600円×2人)	1,200
合 計		35,765

BPO

Business Process

パソナ
 パソナテック
 パソナHS
 パソナ安川ビジネススタッフ
 パソナロジコム
 パソナJOBHUB
 パソナナレッジパートナー
 パソナ知財信託
 パソナHRソリューション
 パソナフォース
 ベネフィット・ワン
 ビーウィズ
 パソナ・パナソニック ビジネスサービス

■ ビジネスプロセスアウトソーシング

豊富な実績でお客様の課題解決および事業発展に貢献。豊富な経験を有するコンサルタントが、組織診断、業務プロセス設計、人材育成、運用まで、一連のプロセスを全面的にサポートします。



ビジネス領域

事務BPO
 受発注業務BPO
 経理事務BPO
 金融事務BPO
 人事・総務BPO
 総合受付
 コールセンター
 通訳・翻訳
 IT



人事領域

人材管理デスク
 採用代行
 研修
 メンタルヘルスケア
 健康管理業務
 福利厚生
 給与計算
 従業員意識調査
 企業内保育所



マーケティング領域

イベント運営
 営業
 販売

コンタクトセンター BPOセンター

ビーウィズは、全国各地に15拠点5,500席のコンタクトセンターを保有。また、AI・IoTを駆使した「DX・BPOセンター活用」では、お客様のインサイドセールスやウェブ・デジタルマーケティングをサポート。

官公庁 自治体

Public Solution

パソナ
 パソナテック
 パソナJOBHUB
 パソナライフケア
 パソナフォスター
 ベネフィット・ワン
 キャプラン
 ビーウィズ
 パソナ・パナソニック ビジネスサービス
 パソナ農振隊

■ パブリックソリューション

官公庁・自治体のお客様の多様なニーズに対し、お客様と一緒にパートナーシップを組みながら、長年培ってきたノウハウや実績等の強みを最大限に活かした最適なソリューションをご提供します。

行政事務代行

■ 総合窓口及び戸籍住民窓口/関連事務
 ■ 税務窓口/関連事務
 ■ 国保・介護窓口/関連事務
 ■ 子ども関連事務
 ■ 保健所窓口/関連事務
 ■ 会計事務 ■ 総務事務
 ■ 国の政策に関連し発生する事務

地方創生

■ U/Iターン・移住交流・関係人口
 ■ 人材採用・確保・育成・定着支援
 ■ シェアリングエコノミー推進
 ■ 観光・インバウンド
 ■ 創業支援、事業承継支援

産業振興

■ 中小企業経営支援 ■ 観光・インバウンド
 ■ 6次産業化支援 ■ 創業支援
 ■ 産業人材支援 ■ 対日直接投資

雇用創造

■ 就労支援
 ■ 女性活躍推進事業
 ■ グローバル人材活用
 ■ 働き方改革支援

就業環境の向上

■ 福利厚生 ■ 健康経営支援

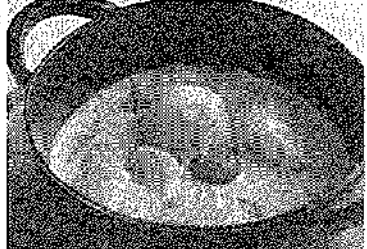
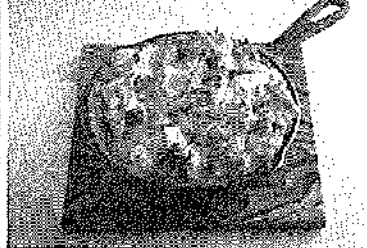
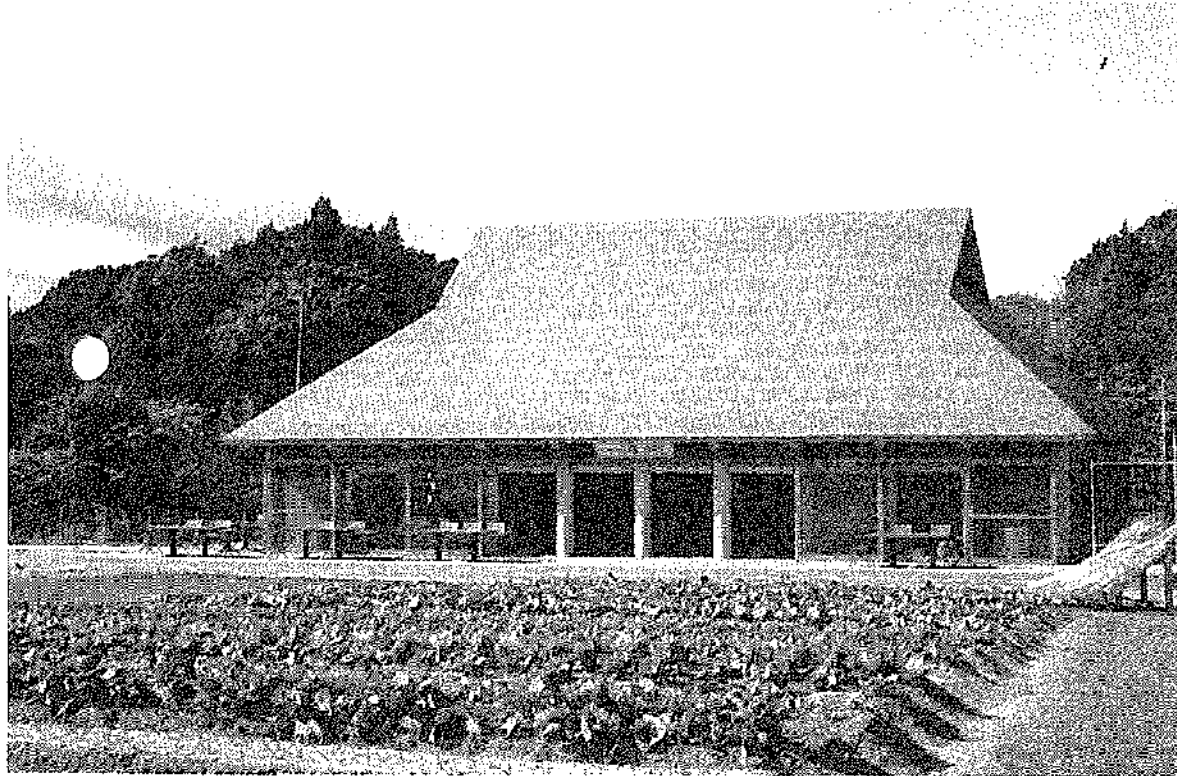
社会福祉

■ 介護支援 ■ 生活困窮者支援
 ■ 子育て支援 ■ 障害者支援

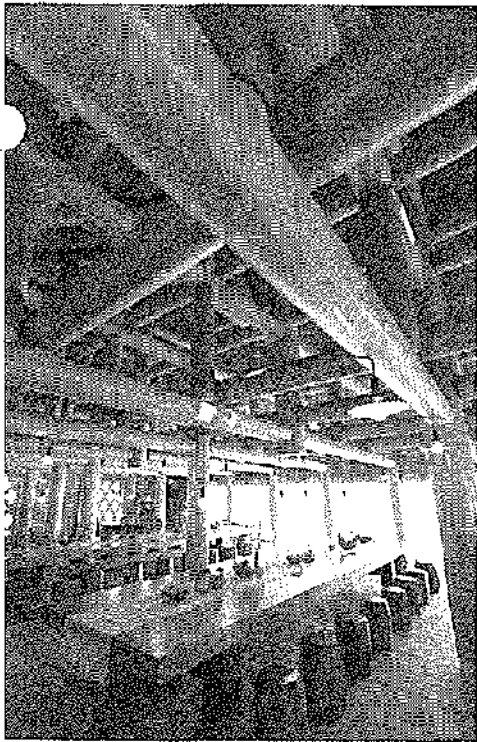
豊かな自然の中で楽しむ、野菜が主役のレストラン

農家レストラン はる 陽・さん 燦燦

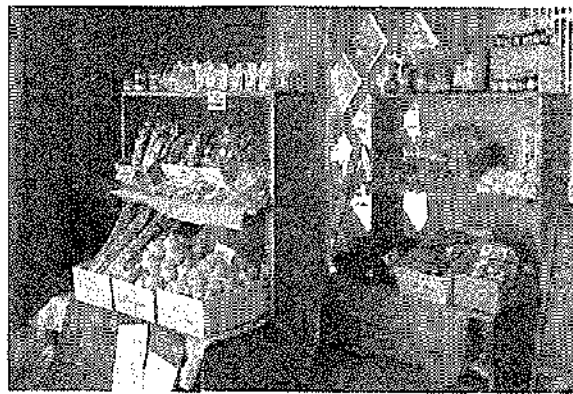
自社栽培の採れたて野菜や淡路島産食材など、地産地消の料理を提供する坂茂氏設計のサステナブルなレストランで身体にも環境にも優しいひと時を。



発酵醸造料理人 伏木 瑞樹シェフと世界のシェフ1000人に選ばれた奥田政行氏監修のもと、淡路島食材本来の味を生かす調理法で、ゴロゴロ野菜のシチューなどを提供



建築業界でも最も権威のある賞のひとつ「プリツカー賞」を受賞した建築家 坂茂氏監修のもと、環境に配慮し再生可能な材料を活かしたデザインを採用



店内にはその日の朝に収穫した新鮮な地元野菜を販売するマルシェも併設

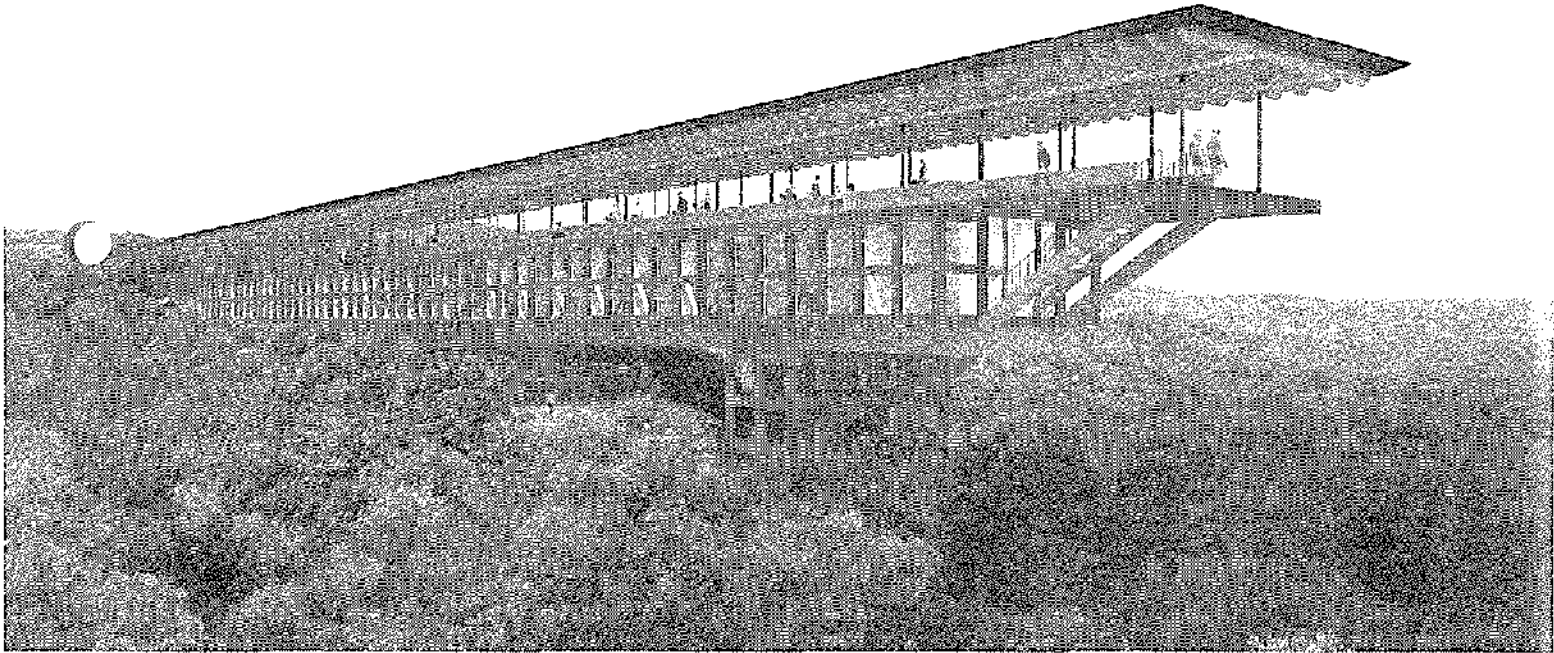


エリア内では「収穫体験」や「 ferment 体験」等のフィールドワークを開催発酵醸造料理人の伏木シェフによる講座も行われています

ZEN Wellness SEINEI

禅坊靖寧

淡路島の大自然 東経135度の地で禅体験ができる場「禅坊靖寧」が誕生
ここでは 見渡す限り360度に広がる 淡路島の四季折々の景色が味わえる
燦爛とふりそそぐ陽光 澄んだ空気 雄大な緑 夜空に輝く星たちを堪能できる特別な空間
静寂の中で心と体が癒されていくのを感じる



■ ZEN Wellness プログラム

日常の喧騒から離れて、大自然の中でやすらぎのひとときを体験できる様々なメニューをご用意。



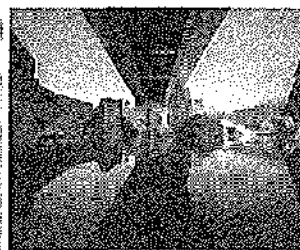
ZEN 体験

360度に広がる絶景の中、「空中禅」や
ヨガでマインドフルネスな体験を



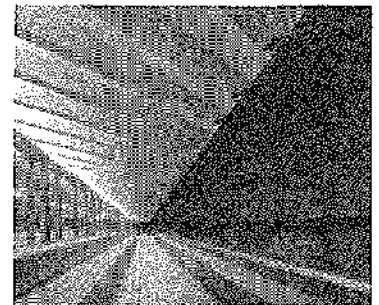
禅坊料理

健康的な「禅坊料理」で
身体の芯からバランスを整えます



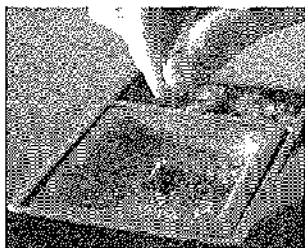
洗心

神秘的なパワーの宿る
東経135度の地で陶しの時を



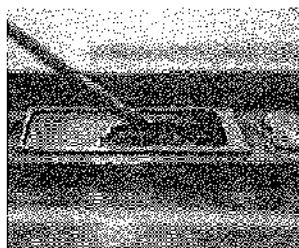
建築界最高栄誉といわれる
「プリツカー賞」を受賞した
坂茂氏による建築

建築業界でも最も権威のある賞のひとつ、
「プリツカー賞」受賞の建築家 坂茂氏が設計。
日本杉を組み合わせて作られた全長100m
のウッドデッキでは、裸足で歩くことで、木の
温もりと香りが身体に伝わる。360度に広がる
淡路島の折々の景色を眺めながら「空中禅」
を体験できます。



ZEN 香道

感覚を研ぎ澄まし、香りを「聞く」
心に安らぎを感じるひと時



ZEN 書道

心静かに墨の香りに包まれて
真っ白な気持ちで筆と向き合う



ZEN 茶道

日本の美しい伝統文化を通して、
おもてなしの心を学ぶ

農業 Agriculture



バナチャレンジファーム in 淡路島

農業分野で将来の独立を目指す人たちを対象に、最長3年間、農業に従事しながら経営感覚を磨く農業ベンチャー支援制度。

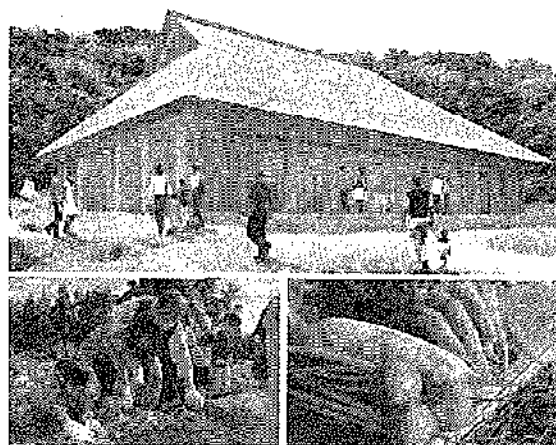


タネノチカラ

無農薬・無肥料で自然の恵みを活かした農作物を生産し持続可能な生活について情報を発信。

Awaji Nature Lab & Resort

自然に囲まれた約38,000㎡の広大な敷地で“農・食・住”をテーマにしたアクティビティを実施。五感を使って楽しみながら自然と人との共生を学ぶ機会を提供し、暮らし方や消費、物の選び方などに対する環境や健康に配慮した価値観を醸成。



Wellness farm club

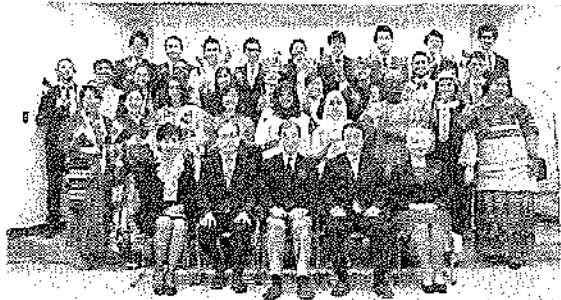
バナ農援隊の企業向けヘルスケアサポートプログラム。農業の持つ力で社員の皆様の健康をサポート。

教育 Education



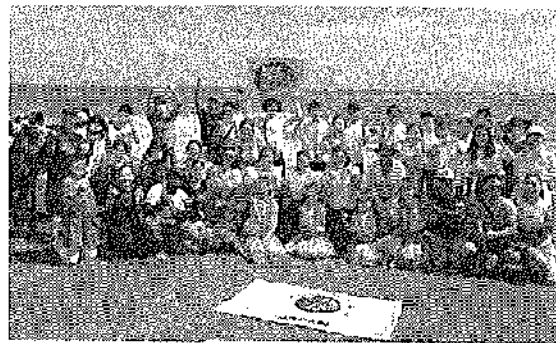
Awaji Youth Federation

世界から優秀な若者や社会起業家が集い、多様な価値観と知識・経験のもと、新たな産業の創造や地方創生の実現を目指す人材育成プログラム。外国籍修了生の多くが淡路島に定住し地方創生に挑戦、淡路島の国際化に向け活動。



YUNGA Japan

国連機関FAO(国際連合食糧農業機関)傘下のもと、青少年・若者向けにSDGsを広める活動を推進。Awaji Youth Federationを公式の運営母体本部として企画・実施。



Awaji Kids Garden

淡路島の大自然の中で、好奇心や豊かな感性を育む、「自然体験」と「英語教育」をテーマにした保育プログラム。



閉校の小学校をリノベーション マルシェ × レストラン

のじまスコーラ

地域活性のシンボル拠点として、地元の方にも大人気の複合型施設。
淡路島の食材を使った本格イタリアンレストランが大人気。



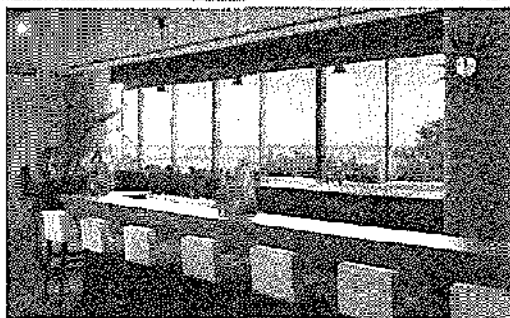
海辺の見える潮風のテラス

ハチミツカフェ miele

ハチミツを使ったデザートやドリンクのほか、
地元食材を使った食事メニューもご用意。



01 リストランテ・スコーラ



世界1000人のシェフに選ばれた、山形県鶴岡市「アル・ケッチャーノ」奥田政行シェフがプロデュース。淡路島の食材を余すところなく堪能できる本格イタリアン

02 マルシェ



パソナ農振隊の無農薬野菜、地元食材を販売
淡路土産も豊富に取り揃えています

03 カフェ・スコーラ

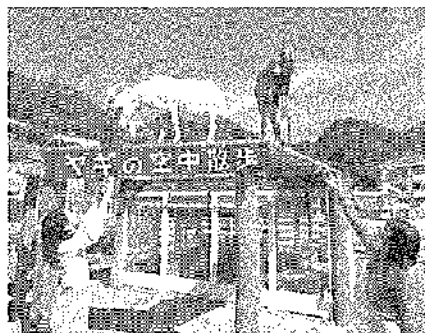


ドックテラスで、わんちゃんと一緒に食事もお楽しみ!

04 BBQテラス



淡路牛や新鮮な海鮮を味わえる季節限定のBBQ



のじま動物園

かわいい動物たちに触れあえる
注目のスポット。TVでも話題の
アルパカのラアル君も人気!

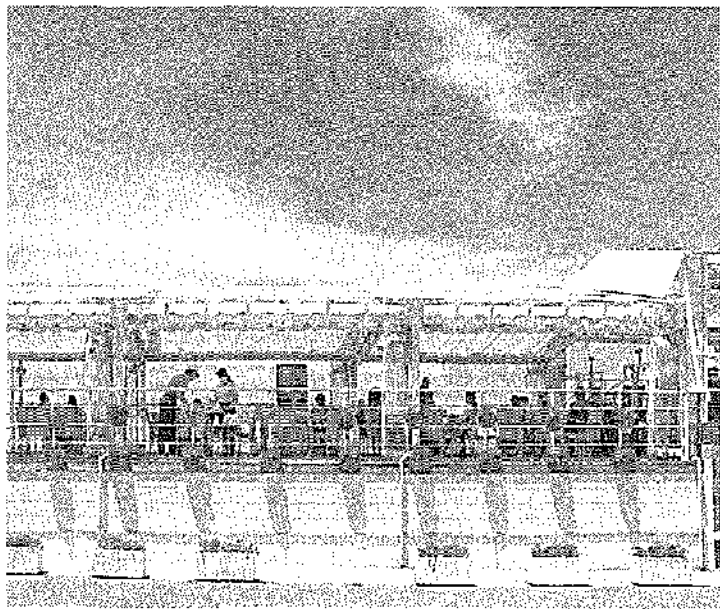
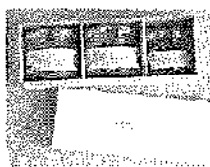


オンラインショップ

パソナ・AWAISHIMA・ICHIIBA-
淡路島市場



淡路牛や、野菜
の定期販売など、淡路島の食
材を自宅でも購
入できるオンラ
インショップも
開設!



miele the garden



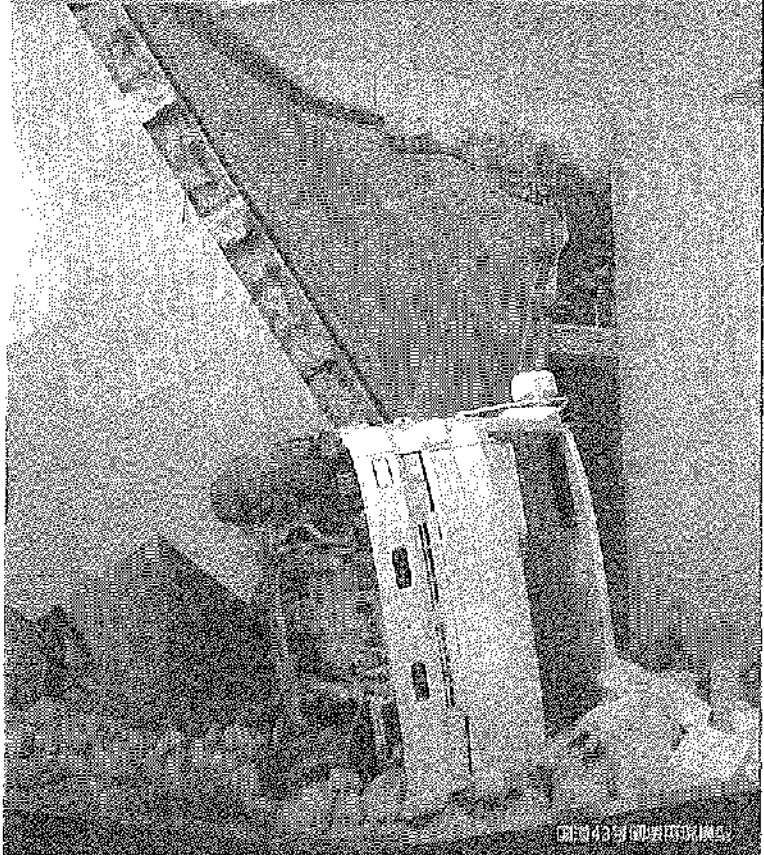
ミエレから徒歩30秒の「オーシャンテラス」2Fに位置する姉妹店
大人気のカフェメニューをお楽しみいただけます

国指定 天然記念物 野島断層
北炭震災記念公園

北炭震災記念公園



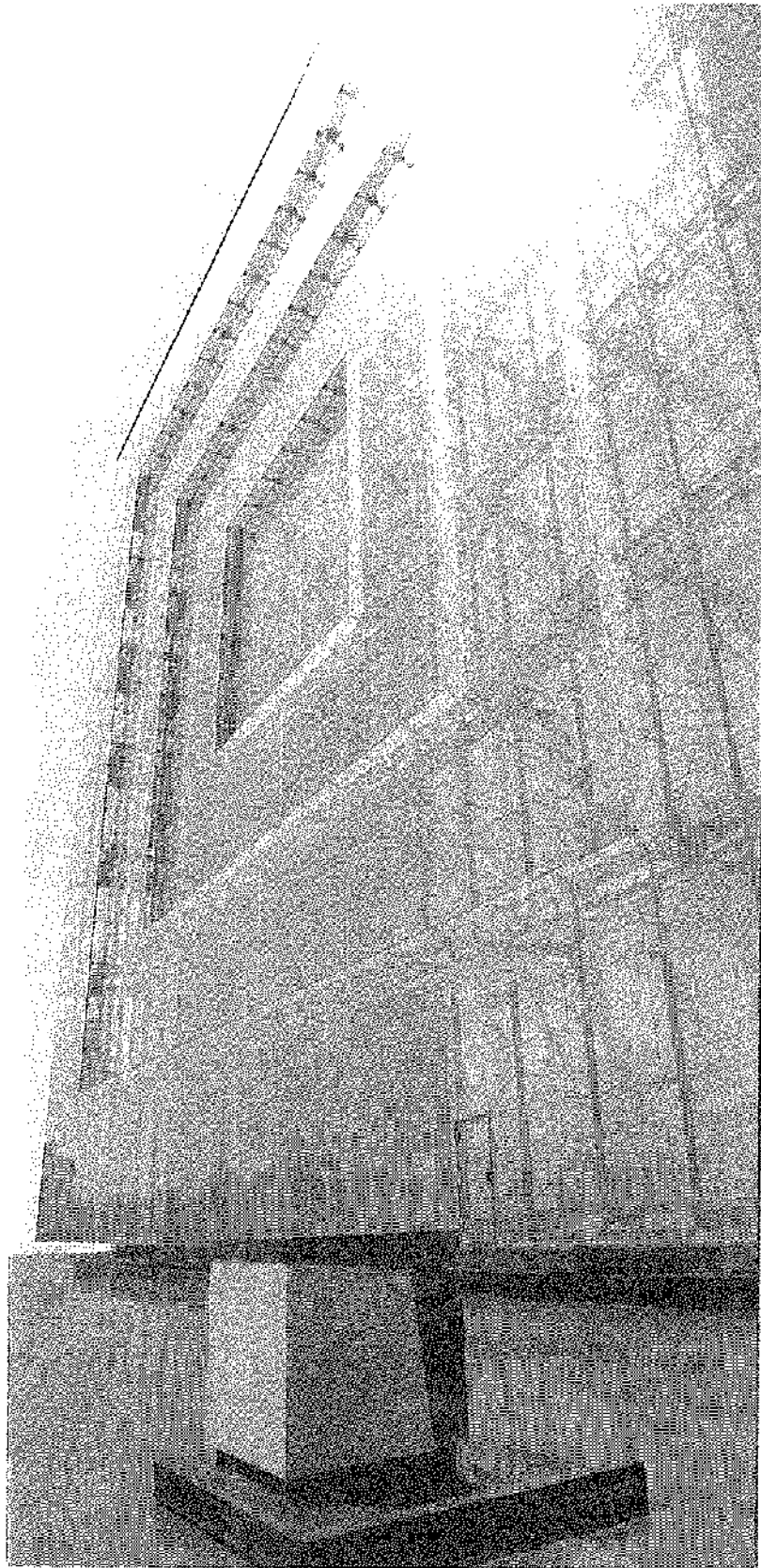
北炭震災記念公園
野島断層
〒910-0001 富山県富山市野島



富山県建設局

阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター

DRI The Great Hanshin-Awaji Earthquake Memorial
Disaster Reduction and Human Renovation Institution













その他の関係様式

行政視察結果報告書

行政視察結果報告書

令和4年11月4日

高島市議会議長
廣本 昌久 様

会派名 真志会
会派代表者名 澤本 長俊
(高島市議会議員)

行政視察の結果について (報告)

行政視察の結果について下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和4年10月26、27日
- 2 視 察 先 北アルプスエコパーク (長野県大町市平 4608-2)
特別養護老人ホーム稲毛こひつじ園 (千葉県千葉市稲毛区菰
台町 380-2)

真志会 視察、調査内容について

R4.10.26 北アルプスエコパーク

北アルプス広域連合 総務課長 井沢 公一

総務課エコパーク管理係係長 西山 孝

【ヒアリング・調査内容】

1. 用地選定について

①ごみ広域処理の経緯について伺います。

答 平成13年12月に「ごみ処理広域化」を決定。

平成16年3月ごみ処理広域化基本構想、平成17年3月ごみ処理広域化基本計画を策定。

②建設候補地の選定の経緯について伺います。

答 平成18年5月ゴミ処理用選定委員会発足、平成19年2月「白馬村飯森地区」を建設候補地に選定、平成21年1月建設候補地「白馬村飯森地区」を断念。

平成21年10月ごみ処理施設検討委員会設置、平成22年10月「大町市三日町」を建設候補地に選定、平成23年11月建設候補地「大町市三日町」を断念。

平成24年3月新たな建設候補地を関係3市村に依頼し、平成24年10月6地区の候補地が推薦され、同年10月建設予定地選定会議設置、同年12月建

設予定地を「大町市源汲（げんゆう）」に決定。

③住民理解を得るために、専門家による講演会や先進施設の見学会を実施され
9たようですが、どのような状況でしたか。また効果についてはどのようにお考
えでしょうか。

答

○専門家による講演会（関係3市村住民）

演題 「私たちの暮らしと一般廃棄物処理施設」

講師 日本環境衛生センター 技術審議役 速水 章一氏

H24.5.30 小谷村役場 多目的ホール 54名

H24.5.31 白馬村役場 201会議室 64名

H24.6.9 大町市役所2階東会議室 67名

H24.6.10 大町市役所2階東会議室 37名

○先進施設の見学会（関係3市村住民）

H24.2.28 エコパーク寒川 57名

H24.6.5 金沢市西部環境エネルギーセンター 67名

H24.6.26 山県市（岐阜県）クリーンセンター 37名

→規模によっては建造物がコンパクトであることや、臭いがないことなどを確
認することができた。

④選定された後、周辺地域への説明はどのようにされましたか。特に力を入れたことはありましたか。

答

地元・周辺自治会説明会 H25.1.20～3.23 6地区 119名

経過説明会 H25.2.7 白馬村役場 201会議室 20名

H25.2.11 大町市役所東大会議室 23名

地元自治会との基本協定 (H25.3.28)

2. 施設整備について

①プラント用水の確保方法について。

答 地下水利用

②余熱利用について。

答 給湯用温水設備、ロードヒーティング設備、暖房用設備

③景観面の配慮について。

答 用地取得では、施設外周を買収・賃借により干渉帯を確保し、20～30m
高の松林等により施設を囲んでいる。

3. 運用、政策について

①ごみ減量はどのように取り組まれていますか。

答

- 1) 発生抑制の推進…ごみ袋の有料化
- 2) 環境教育の推進…小学生（４年生）を対象の社会科見学時の説明
- 3) マイバッグ、マイバスケット運動の推進…買い物袋の持参運動
- 4) 啓発活動の充実…広報・ホームページによる周知

②プラスチック製品ごみ（容器包装以外のもの）の取り扱いはどうされていますか。

答 現在検討中で「燃えるごみ」。本年8・11・2月に製品プラの調査を実施し、管内の見込量を推計し、分別方法を協議する予定。

③観光地（スキー場）ゆえのごみ処理の課題と対応について伺います。

答 事業系一般廃棄物（観光由来含む）の可燃ごみは、可燃ごみ全量の30～40%であり、新型コロナの影響が大きかった。R元年度比で、R2△9.6%、R3△12.6%。

④地元自治会および周辺に対する地域振興策はされていますか。（交付金額、交付期間、事業内容、周辺自治会へ交付されている場合、その対象区域設定の考え方について）

答 地元自治会および周辺に対する地域振興策につきましては、施設設置市町村が負担することとしている。

【考察】

建設候補地選定後、二度にわたる断念を経験された後に建設され、どのように住民の方の理解を深められたかについて、かなり参考になった。どのようなことを地元、周辺区の方々が考えているのか、望んでいるのかを説明会等で情報収集されて対応されてきたことで実現したのであり、現在予定地の選定が発表された本市においても重視してもらいたいことだと思った。今回学んだ内容を、今後の高島市での取り組みにも生かしていきたいと考える。

R4.10.27 特別養護老人ホーム稲毛こひつじ園（千葉県）

社会福祉法人 初穂会 理事長 林 隆春 副施設長 吉田 浩之

稲毛こひつじ園 理事・施設長 勝山 裕則 副施設長 鬼塚 義浩

事務室主任 宮坂 和子

（ヒアリング・調査内容）

【林理事長 他】

・雪の多い地域ということにも不安はある。また、先日フィリピンの方を連れて見に行った時、サルに出くわして驚いた。

・外国の方に働いてもらっているが、特にフィリピンの方の勤勉さをよく感じる。日本では核家族が進み、若者が高齢者に対して慣れていないことが多いように思う。それに比べて、受け入れている外国人スタッフの方は3世代同居をして

いて、祖父母にあたる年代の方に対する接し方や想いが同世代の日本人と異なる。気持ちが違う。雇用するにあたり、日本人は選ぶことは難しいが、外国人スタッフは、想いのある方を選ぶことができる。戦前の日本人のように感じる。

・家族に対する想いがかなり強い。家族で引っ越して来たいというケースが今までにあるため、例えば、朽木へも、施設のある地域は、園・小・中とそろっているため、家族一緒に移住して現地での定住へとつながっていけば、人口増にも貢献できるのではないか。子どもがうまれると、その子はその地域の人間と育ち、定着していく。

・今、雇用している日本人スタッフは、特に女性の場合、家族もあるため、車で行ける範囲をこえる所には行きたがらない。だからと言って、外国人スタッフだけでは運営は難しいと思う。

【ヒアリングを行った外国人スタッフ 他】

- ・利用者と接する際、祖父母・父母を相手にしているような気持になる。
- ・一軒家の貸家を4人でシェアして暮らしている。
- ・居住場所は、施設から徒歩1分のところだが、コンビニから遠いのが不便。
- ・1カ月ほどで1度帰らないといけないが、なかなか帰りたがらない。資格変更をするなどしている。
- ・技能実習から特定技能に、技能実習の号数をあげるなどしていつている。また、

初任者研修を受けたり、介護福祉士を目指したりしている。

- ・日曜日に日本語の教室を施設で行っている。
- ・スタッフの中には姉から話を聞いて、そのつながりで妹も働きにきたケースもある。
- ・日本へ来て、経験のない介護の仕事をすることに不安はあった。家族は反対するというより、がんばってきてねと応援する感じだった。特に困ることは言葉の問題。でも仕事は楽しい。日本人スタッフは優しく、わかりやすく話してくれるのでコミュニケーションもとれている。
- ・利用者の方は認知症の方などいろいろな方がおられるので、話が通じず、難しく感じることもある。

【考察】

やまゆりの里を引き継いでくださる理事長のお考えを詳しく聞かせてもらった。他地域でも何十か所と福祉施設の運営に携わっておられるため、かなりの経験や知識をお持ちであることがわかった。そして、実際に働く外国人スタッフと面会し、流暢な日本語ややわらかな物腰から、利用者の方、そのご家族、スタッフの方との良好な関係であることが窺がえた。地域との交流にも積極的であり、フードバンクや農園などを通じて、地域に根付いていこうと実践されていた。以上のことから、私たちにできることは、今回の視察で会うことのできたスタッフ

の方、特に外国人スタッフの方の様子や想いを地元の方にお伝えし、なんらかのご不安を持たれているようであれば、その解消に少しでもつなげられるようにすることであると考えている。

真志会 視察 北アルプスエコパーク 稲毛こひつじ園

R4.10.26 (水)

敦賀駅	→	金沢駅	→	長野駅	→	北アルプスエコパーク
7:58	サンダーバード	9:13	新幹線かがやき508	10:52	レンタカー	13:00~14:30
	2時間54分	9:47			1時間5分	

北アルプスエコパーク	→	長野駅	→	大宮駅	東京駅	千葉駅
14:45	レンタカー	16:10	新幹線かがやき534	17:09 17:16	新幹線とき330 17:40 18:02	成田エクスプレス47 18:28
	1時間5分		59分		24分	26分

10.27 (木)

千葉駅	→	稲毛こひつじ園
9:20	タクシー9~16分	10:00

千葉駅	→	東京駅	米原	→	敦賀
13:20	成田エクスプレス	13:46 14:33	ひかり647	16:47 16:56	特急しらさぎ11 17:24
	26分				

令和4年10月視察 真志会

(円)

月日	適用		支出
10月22日	交通費JR	敦賀-千葉往復	35,960
10月22日	交通費JR	敦賀-千葉往復	35,960
10月26日	駐車場代	敦賀市駅前立体駐車場	1,600
10月22日	手土産	とも栄 2つ	5,698
10月26日	交通費	レンタカー	7,590
10月26日	ガソリン	レンタカー	720
10月26日	交通費	長野県道路公社白馬長野有料道路	210
10月26日	交通費	長野県道路公社白馬長野有料道路	210
10月26日	宿泊費	スーパーホテル千葉駅前2人分	14,400
10月27日	交通費	タクシー 千葉駅~稲毛こひつじ園	2,200
10月27日	交通費	タクシー 千葉駅~稲毛こひつじ園	2,400
	合計		106,948

